

2-3 エコドライブの実施

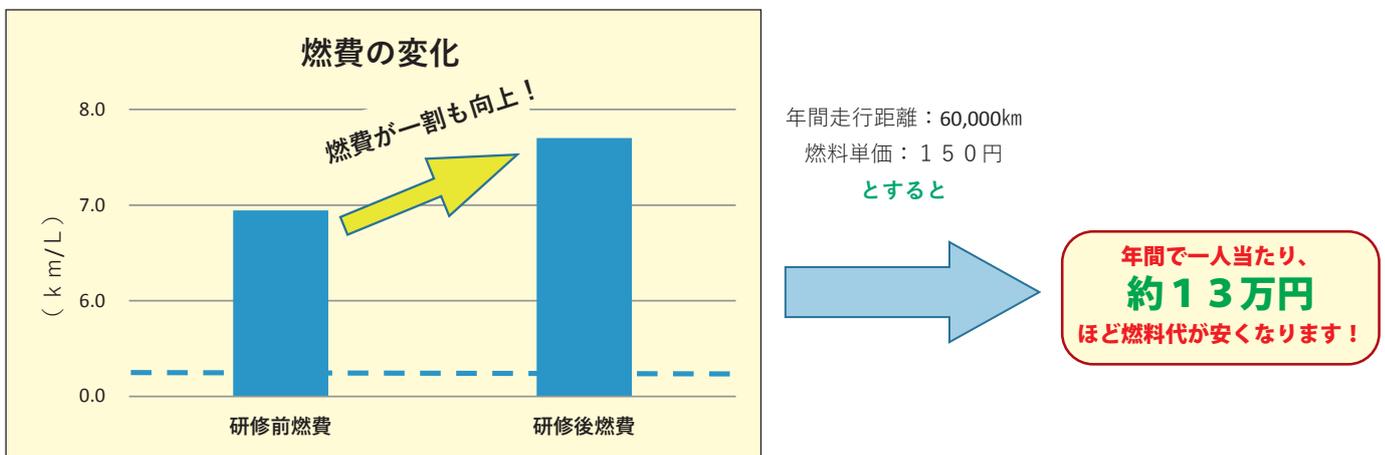
【エコドライブについて】

エコドライブとは、環境負荷の軽減に配慮した自動車の使用方法で、燃料消費量やCO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につながる「運転技術」や「心がけ」です。

エコドライブの実践は、大気汚染物質やCO₂の排出削減等の環境改善効果だけでなく、交通事故低減にも効果が期待されます。

燃費向上効果

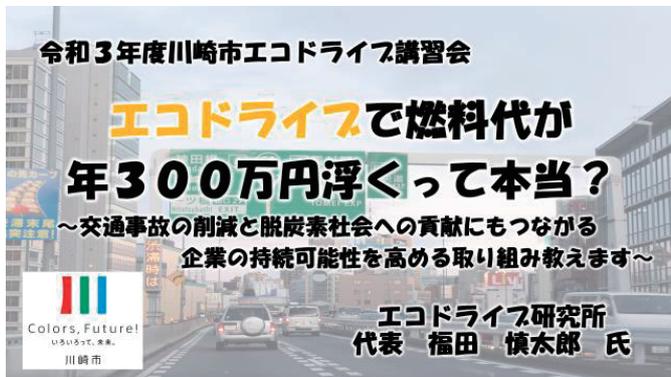
エコドライブ研究所によるエコドライブ研修を受講したドライバーの燃費について、検証を行った結果、次のとおりとなりました。燃費の向上によりCO₂排出量が削減されるとともに、燃料代の削減にもつながります。



【エコドライブをより詳しく!!】

エコドライブ講習会

川崎市では事業者向けのエコドライブ講習会を開催しています。開催情報は本市ウェブサイトへ掲載していますので、御覧ください。



イベント・講座情報のページ[川崎市]：

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-8-5-6-0-0-0-0-0.html>



【エコドライブ10のすすめ（エコドライブ普及連絡会策定）】

警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省をメンバーとする「エコドライブ普及連絡会」が「エコドライブ10のすすめ」を策定しております。

	1	2	3	4	5
項目	自分の燃費を把握しよう	ふんわりアクセル「eスタート」	車間距離にゆとりをもって、加速・減速少ない運転	減速時は早めにアクセルを離そう	エアコンの使用は適切に
効果	自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。車に装備されている燃費系・エコドライブナビゲーション・インターネットでの燃費管理などのエコドライブ支援機能を使うと便利です。	発信するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20km程度が目安です。）日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、 10%程度燃費が改善 します。焦らず、穏やかな発進は安全運転にもつながります。	走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多く市街地では 2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化 します。交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。	信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。そうするとエンジンブレーキが作動し、 2%程度燃費が改善 します。また、減速するときや坂道を下るときにもエンジンブレーキを活用しましょう。	車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。たとえば、スイッチをONにしたままだと 12%程度燃費が悪化 します。また、冷房が必要ときでも、車内を冷やしすぎないようにしましょう。
	6	7	8	9	10
項目	ムダなアイドリングはやめよう	渋滞を避け、余裕をもって出発しよう	タイヤの空気圧から始める点検・整備	不要な荷物はおろそう	走行の妨げとなる駐車はやめましょう
効果	待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう。 10分間のアイドリング(エアコンOFFの場合)で、130cc程度の燃料を消費 します。また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です。エンジンをかけたらすぐに出発しましょう。	出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認しましょう。たとえば、1時間のドライブで道に迷い、 10分間余計に走行すると17%程度燃料消費量が増加 します。さらに、出発後も道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃費と時間の節約になります。	タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で 2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化 します。また、エンジンオイル・オイルフィルタ・エアクリーナエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。	運ぶ必要のない荷物は車から降ろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。また、エンジンオイル・オイルフィルタ・エアクリーナエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。	迷惑駐車はやめましょう。交差点の妨げになる場所での駐車は、渋滞をもたらします。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。迷惑駐車の少ない道路では、平均速度が向上し、燃費の少ない道路では、平均速度が向上し、燃費の悪化を防ぎます。

かわさきエコドライブ宣言

川崎市では、かわさきエコドライブ宣言登録を受け付けております。宣言登録をされた方には登録証と自動車に貼付できるエコドライブステッカーを無料で配布しております。



登録無料



● 登録方法

- ・本市ウェブサイトからの電子登録が可能です。
- ・個人での登録と個人以外（事業所等）での登録があります。
- ・登録用紙に必要事項を記載したものを、郵送又はファクスで提出してください。

*かわさきエコドライブ宣言のページ

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-8-5-5-0-0-0-0-0-0.html>



2-4 エコ通勤

「エコ通勤」とは、マイカーによる通勤から、電車・バスなどの公共交通機関や自転車・徒歩などに転換することによりCO₂排出量の削減など環境負荷を低減する取り組みです。従業員の通勤等に関しては、公共交通機関の利用を推進し、マイカー通勤を抑制するような取組を行きましょう。

また、「在宅勤務」や「時差通勤」なども環境負荷軽減の面からエコ通勤の一環と言えます。

地域に、企業に、広がる『エコ通勤』のメリット

事業所・自治体のメリット

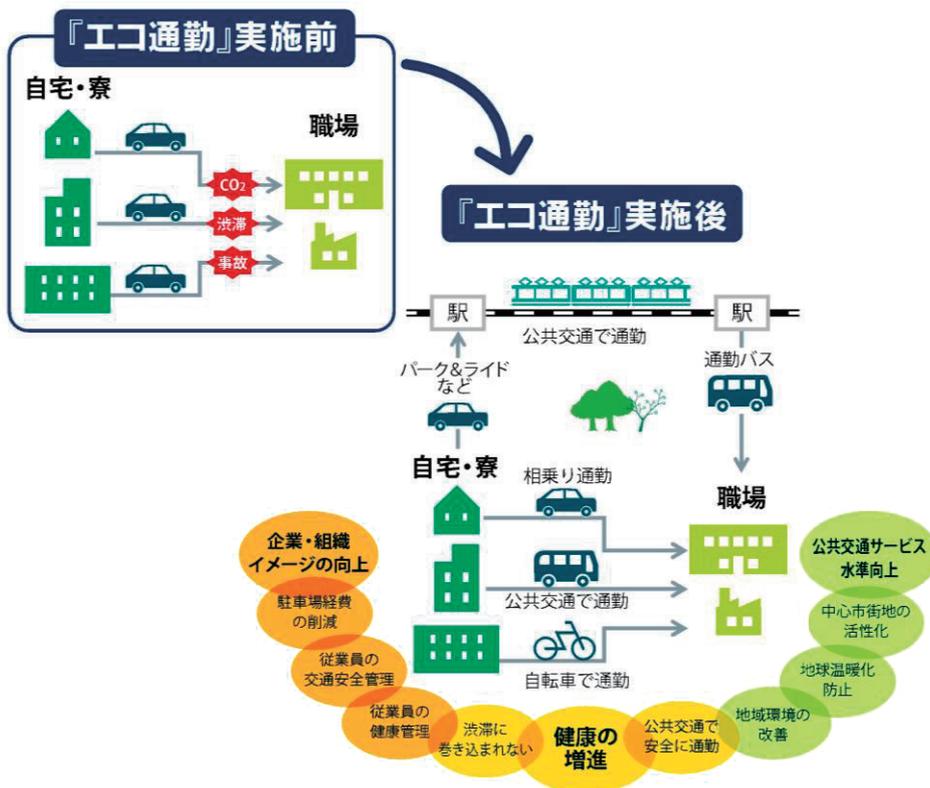
- 企業・組織イメージの向上
- 駐車場経費の削減
- 従業員の交通安全管理
- 従業員の健康管理

従業員のメリット

- 健康の増進
- 渋滞に巻き込まれない
- 公共交通で安全に通勤

地域のメリット

- 地域環境の改善
- 公共交通サービス水準向上
- 地球温暖化防止
- 中心市街地の活性化



出典：国土交通省

エコ通勤優良事業所の認証を取得しましょう！

事務局：国土交通省総合政策局地域交通課

(公財) 交通エコロジー・モビリティ財団

<http://www.ecomo.or.jp/>



川崎臨海部の交通機能強化について

川崎市では、「臨海部ビジョン」、交通機能強化プロジェクトを策定し、臨海部の交通機能の強化の実現に向けた取組を進めており、令和3年3月に臨海部が目指す交通ネットワークの将来像や今後の取組を示す「臨海部の交通機能強化に向けた実施方針」を取りまとめました。

こうした取組の一環として、川崎市から臨海部へのBRT(※)導入に向けて、連節バスの走行による周辺環境への影響や、交差点、バス停留所における安全確認等を目的とした連節バスの試走を実施しました。(※)BRTとは「Bus Rapid Transit」の略で、バス高速輸送システムと呼ばれます。

試走の概要

○日時

- ・令和3年3月12日(金) 9時30分～15時30分頃

○ルート

- ・川崎駅東口から水江町間を循環走行(3往復)

○内容

- ・交差点、停留所における試走状況の観測調査
- ・関係者同乗による連節バスの安全性等の調査確認

○車両概要

- ・全庁(mm) 17,990
- ・全幅(mm) 2,495
- ・全高(mm) 3,260



連節バスイメージ(日野自動車HPより) ※実際に営業運転する車両とは異なります。

臨海部の交通機能強化については、各拠点間を結ぶ基幹的交通軸(鉄道やバスの機能強化)や交通拠点の整備とともに、交通結節機能の強化と端末交通が充実する交通ネットワークの形成を図って行く予定です。

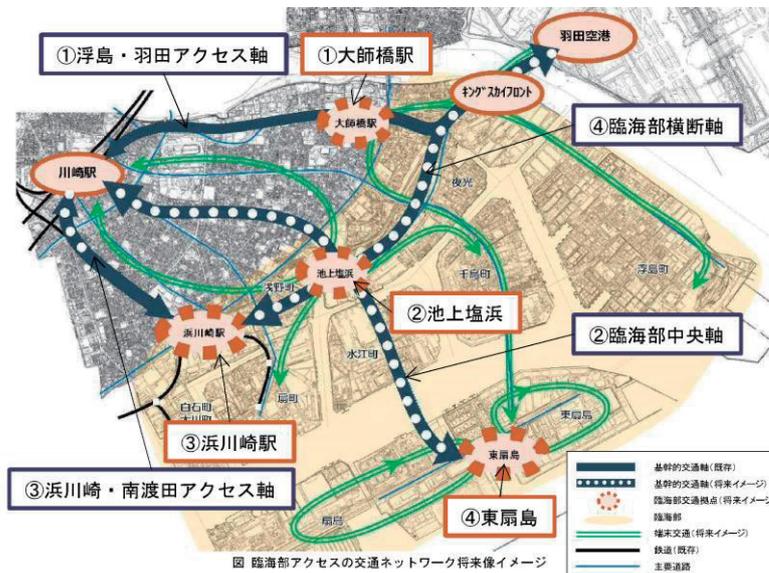


図 臨海部アクセスの交通ネットワーク将来像イメージ

2-5 アイドリングストップの推進

川崎市公害防止等生活環境保全に関する条例において、自動車運転する者に対し、自動車の駐車時にアイドリングストップ(原動機の停止)をすることが義務となっています。

また、冷蔵等貨物自動車アイドリングストップを行うことができるよう、冷蔵等貨物の積卸施設の設置者に外部電源設備の設置をお願いしています。

【アイドリングストップの実施】

自動車を駐車するときは、アイドリングストップを実施してください。(駐車とは荷物待ち、貨物の積卸しなども含みます。)

⇒騒音対策にもつながります。特に早朝や深夜時は周辺住民への配慮が必要です。

【アイドリングストップの周知】

駐車場の管理者は、駐車場の利用者に対し、アイドリングストップを実施するよう周知に努めてください。

特に、駐車スペースが500㎡以上の駐車場を管理する場合は、看板、放送、書面等により、駐車場の利用車に対して、原動機の停止をすべきことを周知させる措置をすることが義務付けられています。

【外部電源設備の設置】

冷凍・冷蔵貨物の積卸施設の設置者は、冷凍・冷蔵貨物車がエンジンを止めた状態で冷却装置を稼動するための外部電源設備の設置に努めてください。

【アイドリング時の燃料消費量】

計1時間のアイドリングを続けると、**大型車で約1000~1500cc、中型車で700~800ccの燃料を消費**します(出典：全国トラック協会「コスト削減に向けた取組について」)。

さらに、**乗用車(2000cc車で計算)・ニュートラル・エアコンオフの場合では、10分間に130ccの燃料を消費**します。Dレンジ・エアコンオンでは、**約2倍の250ccもの燃料を消費**します。エンジンをかけた時には多くの燃料を消費しますが、始動時の燃料消費増加分はアイドリングの5秒分と同じですから、**5秒以上アイドリングストップすれば省エネ**になります(出典：財団法人省エネルギーセンター発行のリーフレット「5秒からの省エネアイドリングストップ」*)。

※財団法人省エネルギーセンター

リーフレット「5秒からの省エネアイドリングストップ」のウェブサイト

URL: <https://www.eccj.or.jp/idstop/say/08/cont3.html>



2-6 車両の整備や点検の確実な実施

国土交通省が実施した調査によると、的確な点検整備を実施した車両は平均で**2%程度の燃費が向上**するという調査結果が公表されています。

車両の維持管理のため、日常の整備・点検を適切に実施しましょう。

【車両の整備・点検事項】

(出典：エコドライブ推進手帳) (公社) 全日本トラック協会

① エア・クリーナーの目詰まり

エア・クリーナーが目詰まりすると、吸入空気量が少なくなり、**燃費が3~5%悪く**なり出力が低下するだけでなく、黒煙の量が増加することになります。

【ポイント】 ダストインジケーターなどによりチェックし、必要に応じて清掃・交換

② エンジンオイルの定期的な交換

エンジンオイルを寿命以上に長く使うと、エンジンオイルの粘度が高くなり、エンジンを痛めるだけでなく、**燃費も3~5%悪化**します。

【ポイント】 交換予定距離や交換予定日を運転席に貼って明示する。デジタコで管理する。

③ タイヤの空気圧と燃費

タイヤの空気圧が適正值より不足すると、**燃費が約3%悪化**します。(適正值より50 kPa (0.5 kg/cm²) 不足した場合)

【ポイント】 ・チェックはタイヤが冷えた状態で必ずエアゲージを使って行う。
・安全のため、タイヤの磨耗にも配慮する。



2-7 高速湾岸線の積極的な利用(環境ロードプライシング)

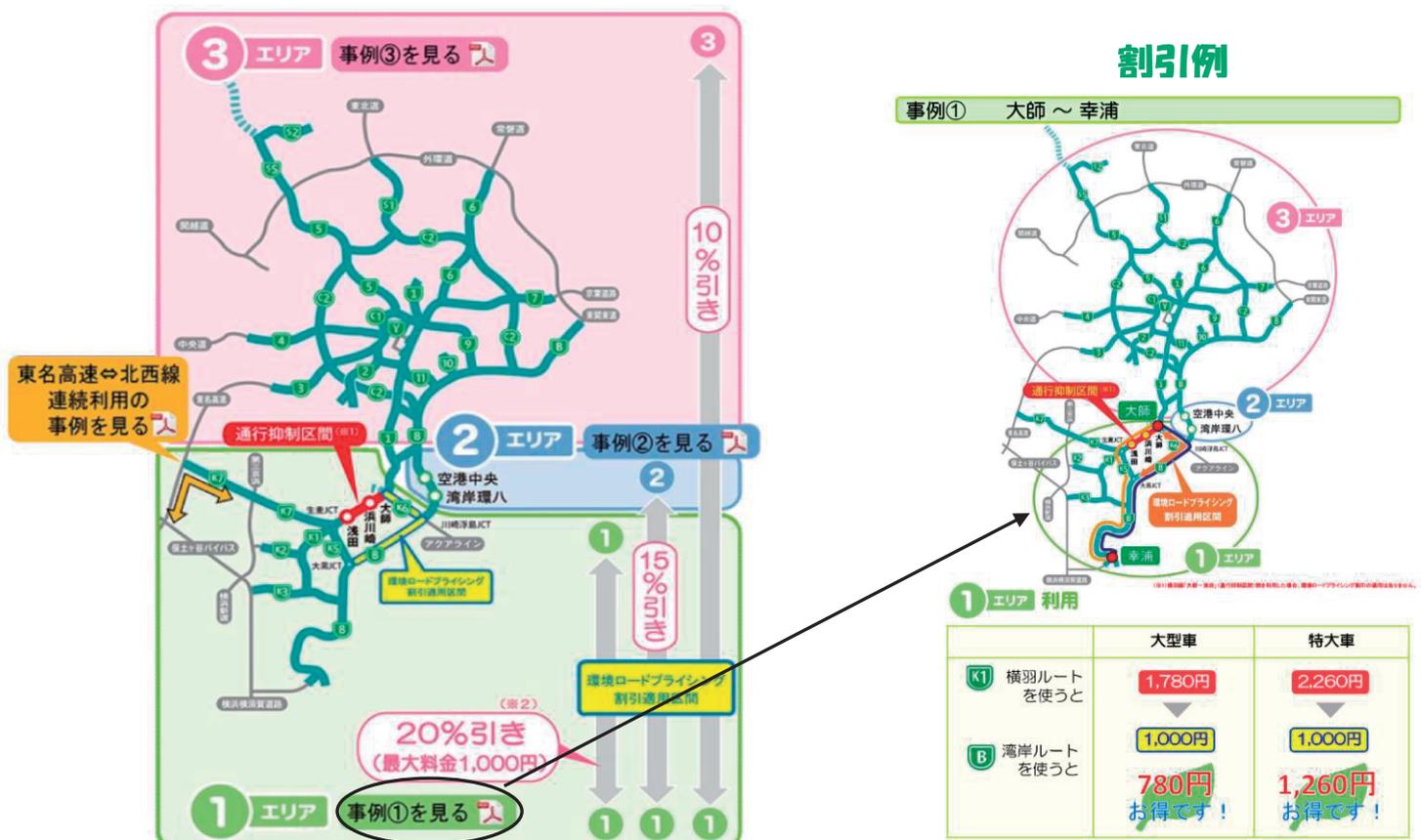
首都高速道路(株)では、沿道に住居地域が多い**横羽線から湾岸線**へ大型車・特大車の転換を図るため、湾岸線や川崎線を利用する**ETC大型車・特大車**に対して割引を行い、湾岸線や川崎線を利用しやすくする取組を実施しています。

高速湾岸線を積極的に利用することにより、産業道路の交通量も減るとともに交通混雑が緩和され、沿道の住居地域の**大気環境改善**につながりますので、積極的に活用しましょう！

【割引料金の設定 (ETC大型車・特大車に限る)】

下記図のエリア1の出入口と、1~3エリアの出入口との組み合わせに応じて、割引率が設定されています。

- 1 のエリア ⇔ 1 のエリア 特大車・大型車20%割引 上限**1,000円**
- 1 のエリア ⇔ 2 のエリア 特大車・大型車15%割引
- 1 のエリア ⇔ 3 のエリア 特大車・大型車10%割引



(※1) 横羽線「大師～浅田」(大型車通行抑制区間)間を通行した場合、環境ロードプライシング割引の適用はありません。

(※2) 大型車の割引後の金額が、中型車の料金を下回る場合は、中型車の料金を大型車の割引後の金まで引き下げます。

首都高速道路(株)のウェブサイト <https://www.shutoko.co.jp/efforts/environment/roadpricing/>



E T C大型車・特大車 湾岸線利用時のメリット

例 新横浜 から 空港中央 へ行く場合（大型車で平均的な交通状況の場合）

（①エリア から ②エリア → 大型車・特大車 15%割引）



図 横羽線を使用した場合の走行ルート



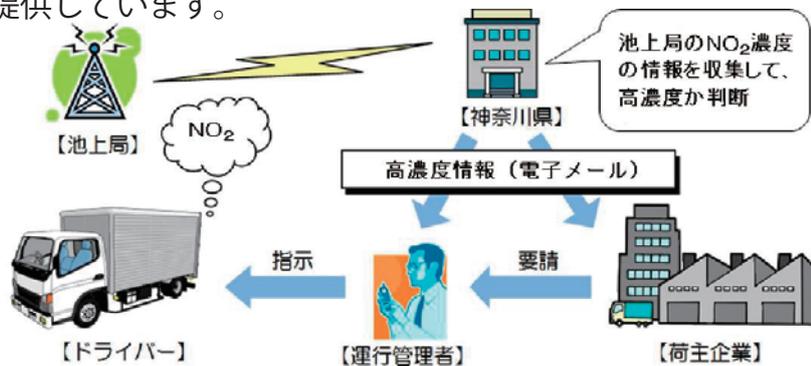
図 湾岸線を使用した場合の走行ルート



2-8 二酸化窒素高濃度情報に基づく迂回

【二酸化窒素高濃度情報の受信】

神奈川県では産業道路（県道6号東京大師横浜線）の沿道に設置されている池上測定局のNO₂が高濃度となった際に、メール配信、ラジオ放送及び道路情報板を通じて二酸化窒素高濃度情報を提供しています。



出典：神奈川県

メール配信を受信するには

携帯電話などにメール配信を受けるためには、あらかじめメールアドレスの登録が必要となります。

●登録方法(パソコン・携帯電話・スマートフォン共通)

受信を希望するメールアドレスから、次のメールアドレスあてに空メールを送ってください。

member.kanagawa-erc★raid3.ktaiwork.jp
(★を@に変えて送信してください。)

確認メールが届きますので、メールで指定されたページにアクセスすると、登録完了です。登録後に、受信を希望する情報にチェックを入れてください。

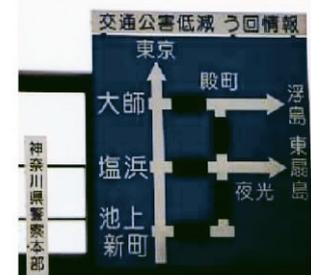
高濃度情報を受け取った時は

- ① 不要不急の自動車利用を避けてください。
- ② 自動車を利用する場合は
 - ・ エコドライブで運転してください。
 - ・ 迂回できる場合は、産業道路以外の道路を利用してください。
 - ・ 低公害車を利用してください。

【交通管理低減システム (EPMS)】

神奈川県警では、自動車排気ガスによる交通公害の低減を図るため主要幹線道路を中心に環境センサーを整備し、得られた環境情報をもとにディーゼル車などの迂回誘導案内や信号制御を行っています。

案内表示がされている際には、迂回の協力をお願いします。



案内掲示板

【産業道路クリーンライン化事業及び産業道路クリーンライン化キャンペーン】

川崎鶴見臨港バス株式会社及び川崎市では、産業道路等を走行する路線バスや産業道路周辺地域でごみ収集を実施している市ごみ収集車について、ハイブリッド車や九都県市指定低公害車等の低公害車を優先運行させる取組である**産業道路クリーンライン化事業**を、年間を通じて実施しています。

また、NOx濃度が高濃度になりやすい11月～2月にかけて、産業道路の大気環境の改善のために、産業道路を利用する事業者において、右表の取組に御協力いただく**産業道路クリーンライン化キャンペーン**を実施しています。キャンペーンの参加者については、本市ウェブサイトで事業所名・取組内容を公表させていただきます（同意いただいた参加者のみ）。実施期間中には、ぜひ、エントリーをお願いします！

産業道路の大気環境改善のための取組

- ・環境にやさしい自動車を使う
- ・エコドライブをする
- ・迂回ルートを選ぶ
- ・公共交通機関を利用する
など

エントリーシート（本市ウェブサイト）：

<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000055992.html>



上記ウェブサイト記載のあて先（ファクス又はメール）にて、随時、受付しています。

多摩川スカイブリッジの開通

川崎市殿町（キングスカイフロント）と羽田空港をつなぐ新しい橋「多摩川スカイブリッジ」が令和4年3月に開通しました。

この橋は、多摩川の河口から1番目、世界との玄関口である羽田空港へつながる橋であり、国際競争力の強化に向け、羽田空港周辺地域及び京浜臨海部の連携を強化し、多摩川兩岸の成長戦略拠点の形成を支えるインフラとなります。

なお、令和4年4月からは、本市の大師橋駅などからキングスカイフロントを經由して、大田区の天空橋駅を結ぶバス路線が運行される予定です。

これから様々な場面で活用されることが期待されます。

